

登録コード	MA744200	開講年度	2026				
授業科目名	精神看護学特論					担当教員	下里 誠二
英文授業名	Special Lectures in Psychiatric and Mental Health Nursing					副担当	木下 愛未
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・1時限 月曜・6時限	対象専攻 / 学年	地域・国際・精神看護学領域 / 1年次
講義室				授業形態	講義	授業科目区分	選択科目
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素						
	MS26カリ(保健学), MS25カリ(保健学), MS24カリ(保健学), MS23カリ(保健学)						
	【研究科共通】医学、保健学および関連諸科学の研究に対する理解に基づいた高度な倫理性を持ち、科学的基盤に基づいて医療、医学研究もしくは教育を実践できる。					精神科における入院と看護についての研究から精神看護における倫理を検討し、教育する方法を提示できる。	
	【保健学】保健・医療・福祉の現場において独創的な観点で研究を推進する能力を有する。					精神看護における評価法や、精神科入院医療における、情報の分析ができる	
(2)授業の概要	精神科病院の入院医療における精神看護の方法論に関する理論や援助法について文献検討や事例検討を行い、プレゼンテーション等を通して、急性期、回復期における情報収集能力、情報分析能力を養い評価法やリスクマネジメントや援助の具体策について探求します。						
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	1.精神科入院医療における精神看護の役割と看護実践の特質について理解を深める。 2.急性期、回復期における評価法について理解を深める。 3.精神科入院医療におけるリスクマネジメントについて理解を深める。						
(4)達成目標（個別行動目標SBOs）	1.精神科入院医療における評価法について論述できる。 2.アセスメントツールを適用した評価法に基づいた有効な看護実践について論述できる。 3.精神保健看護に特有なリスクマネジメントについて論述できる。						
(5)授業計画	第1回 オリエンテーション 下里・木下 第2回 担当決定 下里・木下 第3-6回 資料収集 下里・木下 第7-14回 各テーマに関するプレゼンテーションと討議、レポート 下里・木下 第15回 まとめ 下里・木下						
(6)授業の進め方	受講生と相談し、資料収集のテーマを決定し、それぞれの担当を決めます。各自で資料を収集しプレゼンテーションを行います。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	毎回事前事後学習の内容を提示し、成果をプレゼンします。プレゼンテーション中に確認できなかったことは復習課題とします。						
(8)成績評価の方法	プレゼンテーション（60%）、ディスカッション(20%)、レポート(20%)としそれぞれの内容により評価します。						
(9)成績評価の基準	レポート、プレゼンテーションに関しては (1)問題の設定が適切であり、(2)その問題の背景を説明でき、(3)その問題にある課題を指摘でき、 (4)課題に対して既存の学術的知見を十分に検討でき、(5)そのうえで自分の見解を論理的に説明できており、さらに教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」、5項目を満たしていれば「かなり上にある」、4項目を満たしていれば「やや上にある」、3項目を満たしていれば「水準にある」と評価します 判定基準は90-100点（秀）、80-89点（優）、70-79点（良）、60-69点（可）、60点未満（不可）とします プレゼンテーションは第7-14回のプレゼンテーションを担当した回の得点を平均し、60点に換算します。 ディスカッションは7-14回のディスカッションの全体を通して20満点で換算します。 レポートは提出物すべての得点を平均して20点満点として算出します						
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	随時相談に応じます。学部実習等により在室時間が一定しないため、事前にメールでご連絡の上研究室に来てください。 下里研究室：保健学科中校舎4階 メール：sshimos@shinshu-u.ac.jp 木下研究室：中校舎3階 メール：akinoshi@shinshu-u.ac.jp						
【テキスト、教材、参考書】	適宜、紹介します						